

分類 B	題名	種類	時間 (分)	内容
障がい者 (1) 1-3	遙かなる甲子園	VHS	103	耳が不自由な高校生たちが追った大きな夢…“甲子園で野球がやりたい！”この沖縄の北城ろう学校の生徒たちの勇気と闘志の記録は実話である。青春のみながもちうる情熱と歓び、それがこの映画のテーマである。
障がい者 (11)	ふれあい家族	VHS	60	仮設住宅で一人暮らしをする主人公の孫が起こした事件をきっかけに、息子の家族や同じ仮設住宅に住む人々が織り成す人間模様を通して、誰もが一人の人間として尊重され、差別のない、ともに生きる喜びを実感できる社会を築いていく上で、大震災で学んだ助け合い、支え合う心こそ大切にしなければならないものであることを訴えようとする。
障がい者 (12)	贈られた湯飲み茶碗	VHS	48	陶芸家を志す青年が阪神大震災で被災した老女に贈った一つの湯飲み茶碗。そこから生まれたドラマの中で、青年が自らの持つ差別意識に気付き、それを改め、真の人間関係を築いていく過程を、美しい丹波の風景の中で描きます。
障がい者 (13)	校長先生が泳いだ	VHS	20	水泳大会に出場することになった、足の不自由な明るい少女と、その仲間たちの感動の物語
障がい者 (15)	第2章 風と大地と梨の木と 「カナエの結婚」	VHS	40	シリーズ第2章。信彦のたった一人の妹カナエが、結婚の報告に帰ってきた。信彦もツネも大喜びして歓迎する。結婚式は盛大にと盛り上がる中、カナエは婚約者である浩一の写真を二人に見せた。手にした信彦は絶句する。写真の男性は、車椅子姿である。反対する信彦を見て、高岡は叱咤する。信彦はひとり丘に立ち、意を決した信彦はカナエのマンションへ。そこには…
障がい者 (19)	5等になりたい (アニメ)	VHS	76	小さいころの病気がもとで4歳まで立つことすらできなかった律子。小学校に入っても、皆とおなじように歩くことができず、クラスメイトたちからかわれるのでした。傷心の律子は、足のマッサージ師石橋先生から《人としての本当のやさしさ、強さ》を教わります。それをきっかけに、明るくたくましく生きぬこうとする律子。その夢は『かけっこで5等になる！』ことでした。3年の運動会も近づき、律子の班では『律子ちゃんがいたらリレーで負けちゃうよー』と大騒ぎ。班からぬけようとする律子でしたが・・・。さあ、律子の5等になる夢はかなうのでしょうか。
		DVD		

分類 B	題名	種類	時間 (分)	内容
障がい者 (20)	痴呆の旅が始まった頃 第1巻(2003年作品)	VHS	21	<p>クリスティーン・ブライデンさんは、1995年に46歳で、アルツハイマー病と診断されました。診断当初、彼女は3人の娘をかかえたシングルマザーで、オーストラリア政府の要職につき多忙な日々を送っていました。クリスティーンさんは告知を受けた2年後、ポールさんと出会い結婚しました。現在は夫のポールさんや家族に支えられながら暮らしています。</p> <p>彼女は2003年11月に夫とともに日本に招かれ、岡山と松江で講演を行いました。痴呆の人自らが、このように自分の体験を言葉で伝えられるということは、大変珍しいことです。そこから私たちは痴呆の人がどのような体験をしており、どのようなことに生活の困難を感じているか、そして痴呆の人がどのようなケアを求めているかを知ることができるでしょう。</p> <p>第1巻では、痴呆の人本人や家族の診断を受けた当初の困難な状況や、その後の状態について学び、必要な支援とは何かについて考えていきましょう。</p>
障がい者 (21)	痴呆の人の体験 第2巻(2003年作品)	VHS	16	<p>クリスティーン・ブライデンさんは、1995年に46歳で、アルツハイマー病と診断されました。診断当初、彼女は3人の娘をかかえたシングルマザーで、オーストラリア政府の要職につき多忙な日々を送っていました。クリスティーンさんは告知を受けた2年後、ポールさんと出会い結婚しました。現在は夫のポールさんや家族に支えられながら暮らしています。</p> <p>彼女は2003年11月に夫とともに日本に招かれ、岡山と松江で講演を行いました。痴呆の人自らが、このように自分の体験を言葉で伝えられるということは、大変珍しいことです。そこから私たちは痴呆の人がどのような体験をしており、どのようなことに生活の困難を感じているか、そして痴呆の人がどのようなケアを求めているかを知ることができるでしょう。</p> <p>第2巻では、痴呆の人がその障害のために、日常生活の中でどのような体験をしているかについて学んでいきましょう。</p>
障がい者 (22)	痴呆の人が求めるケアとは 第3巻(2003年作品)	VHS	19	<p>クリスティーン・ブライデンさんは、1995年に46歳で、アルツハイマー病と診断されました。診断当初、彼女は3人の娘をかかえたシングルマザーで、オーストラリア政府の要職につき多忙な日々を送っていました。クリスティーンさんは告知を受けた2年後、ポールさんと出会い結婚しました。現在は夫のポールさんや家族に支えられながら暮らしています。</p> <p>彼女は2003年11月に夫とともに日本に招かれ、岡山と松江で講演を行いました。痴呆の人自らが、このように自分の体験を言葉で伝えられるということは、大変珍しいことです。そこから私たちは痴呆の人がどのような体験をしており、どのようなことに生活の困難を感じているか、そして痴呆の人がどのようなケアを求めているかを知ることができるでしょう。</p> <p>第3巻では痴呆の人が求めるケアについて学んでいきましょう。</p>

※2004年12月24日付の厚生労働省の通達によって、「痴呆」という用語に代わり、現在では「認知症」が用いられています。

分類 B	題名	種類	時間 (分)	内容
障がい者 (23)	人権ってなあに10 (障害者篇) この街で一緒に ～あなたへのメッセージ～	VHS	42	<p>勝山 広子 趣味はカメラ。生まれつき視覚に障がいがあり、小・中・高と盲学校に通う。「花の学生生活を送りたい」という思いから、京都の短大、そしてアメリカ留学を経て、現在は大学の非常勤講師として教壇に立つ。</p> <p>広田 和子 遅れた精神科医療からの生還者、精神医療サバイバーを名乗る。精神障がい者に対する理解を深めるため、相談活動、公演、ラジオDJと多忙な日々を過ごす。厚労省の審議会の臨時審議委員も務める。</p> <p>松田 美八重 医療事故によって今は車いすの生活。夫との出会い、出産、思い通りに行かない子育て……。いろいろな出会いや経験が財産だという。身体の障がい者を個性と考え絵を描き続ける集団、グループ完の事務局、そして厚木市の相談員も務める。</p> <p>植村牧場 奈良で最も古い植村牧場。知的障がいがある青年たちが社会人として酪農作業に従事し、乳搾り、餌やり、びん詰め、配達等作業のすべてを行う。20年の積み重ねの中で、今や植村牧場の牛乳はもちろん、青年たちも街の人気者である。</p>
障がい者 (24)	知的障害者の雇用への道 ～歩みはじめた医療現場の実践から～	VHS	27	医療現場には様々な業務がある、その切り出し方や組み立て方によっては多くの障がい者のチャレンジが可能となる。
障がい者 (25)	今日もよか天気たい	DVD	35	青柳京子(46)は、人生の半ばで視力を失ったにもかかわらず、人の悩みや苦しみに耳を傾ける傾聴ボランティアとして、明るく元気に暮らしている。しかし、突然障がい者となってしまった当初は、自分を避けるようになった友人や周囲の人達の仕打ちに、戸惑い、傷つき、京子はひとりぼっちと思い込み、5年間も引きこもる暮らしをしていた。でも、京子は決して孤独ではなかった。多くのボランティアも京子を救おうとしてくれていた。そして、母の存在も京子の生きる支えであった。やがて、障がいを持っている自分も人の役に立てるのだと気づいた京子は、歩行訓練にも熱心に取り組むようになり、生きがいを感じるようになった。また、さまざまな勉強会にも参加。障がい者差別だけでなく、同和問題をはじめとした多くの差別が残っていることも知った。
障がい者 (26)	企業と人権 構えない 隠さない 飾らない ～障害者雇用 最前線～	VHS	36	エルアイ武田、ダイキンサンライズ摂津、クボタワークス、白栄舎、天使のたまご、エル・チャレンジ、矢野紙器—特例子会社から地域の独立企業、街の洋菓子店まで、自前で知識と工夫で障がい者雇用に取組む最新のユニーク7事例を徹底取材。決められたから守る、義務だからやるという消極姿勢とは無縁に、障がい者の隠れた「能力」豊かな「才能」に気付き、引き出し、戦力化するための道具策が満載。大切なのは、同じ目の高さにつつこと、そして、一構えない・隠さない・飾らないの三つ—
障がい者 (27)	Challenged ～チャレンジド・挑戦 という運命をもたらされた人たち～	VHS	67	コンピューターという翼を手に入れた障がい者たち！彼らは福祉の概念を変え、私たちを変え日本を変える！

分類 B	題名	種類	時間 (分)	内容
障がい者 (28)	盲導犬クイールの一生 (アニメ)	VHS	25	盲導犬は、ただ道を教えてくれるだけとと思っていましたが、でも違いました。一緒にいるだけで気持ちを明るくしてくれる友達なんですね。
障がい者 (29)	ふるさとをください	VHS	94	片倉千草は帰郷して県庁に就職。父親の雄二郎は店を営むと共に地域のリーダーで、障がい者がクリーニング屋とパン屋を始めるという情報に、町内会で反対運動を進める。千草は共同作業所職員の内藤と知り合い共感するが・・・一生懸命な千草と反対する雄二郎の衝突は増えるばかり。その頃、共同作業所で働くメンバーに1組のカップルが生まれ結婚をめざす動きが・・・彼らを支えようとする千草や内藤の努力が実り、街の人々の雰囲気が変わり始めるのだが・・・美しい自然と優しい心にあふれる和歌山でのロケーションが、ハートフルな映像を見せて観客の心を癒してくれる！
障がい者 (30)	障がい者イズム このままじゃ終われない	VHS	94	主人公は、40歳を目前にして自立を決意した3人の障がい者たち。今、自立しなければいつまでも社会に出られない。そんな切迫した気持ちに背中を押されて、3人はそれぞれの自立を目指した。ひとりで暮らし、仕事をする。そんな誰にとっても当たり前の生活を得るまでの長い道は決して平坦ではなかった。経済的な問題、入居している施設の冷たい反応、何もしようとしない行政、無関心な社会、そして思いがけない家族の反対。様々な障壁を乗り越えて自立生活を始めた時から、6年の歳月が流れていた。